

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年8月17日(2006.8.17)

【公表番号】特表2002-521974(P2002-521974A)

【公表日】平成14年7月16日(2002.7.16)

【出願番号】特願2000-563062(P2000-563062)

【国際特許分類】

**H 0 4 N 5/235 (2006.01)**

**H 0 4 N 1/409 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 N 5/235

H 0 4 N 1/40 1 0 1 C

【手続補正書】

【提出日】平成18年6月20日(2006.6.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 第一のフレームレートを設定するステップと、キャプチャ積分期間を第一の積分期間に設定するステップと、第一の周波数を持つ照明源のもとで一セットのフレームをキャプチャするステップと、前記照明の前記第一の周波数を決定するステップとを含んでなり、前記決定するステップが、各値が、前記決定のために画像データの特定の列を選ぶ効果を軽減するために、前記セットのフレーム中の一つのフレーム内の画像データの個々の行の平均を有する、時系列の行平均データ値を前記セットのフレームの各々に対して生成するサブステップと、前記時系列の行平均データ値に対して時間領域から周波数領域への変換を遂行するサブステップと、前記変換の結果生じるスペクトルから前記第一の周波数を検出するサブステップとによって実行される方法。

【請求項2】 イメージ・センサと、第一のフレームレートを設定し、キャプチャ積分期間を第一の積分期間に設定し、前記イメージ・センサを用いて、第一の周波数を持つ照明源のもとで一セットのフレームをキャプチャし、そして、前記照明の前記第一の周波数を決定するための、前記イメージ・センサに結合されたキャプチャ制御ユニットとを備えてなり、前記決定が、各値が、前記決定のために画像データの特定の列を選ぶ効果を軽減するために、前記セットのフレーム中の一つのフレーム内の画像データの一つの行の平均を持つ、一セットの行平均データ値を前記セットのフレームの各々に対して逐次的に生成し、前記セットの行平均データに対して時間領域から周波数領域への変換を遂行し、そして、前記変換の結果生じるスペクトルから前記第一の周波数を検出することによって実行される装置。

【請求項3】 イメージ・センサと、前記イメージ・センサに結合されたアナログ・デジタル・プロセッサと、シーン照明の周波数を決定するために前記アナログ・デジタル・プロセッサに結合されたフリッカ検出器であって、前記決定が、各値が、前記イメージ・センサを用いて前記アナログ・デジタル・プロセッサによって供給される複数のフレーム中の一つのフレーム内の個々の行の平均である、前記決定のために画像データの特定の列を選ぶ効果を軽減するように選択された、一セットの行平均データ値に対して周波数変換を遂行してスペクトルを生成し、そして、前記スペクトルを分析して支配的なスペクトル成分を検出することによって実行されるフリッカ検出器と、前記シーン照明のタイプの知らせを受け取り、また、それに応答して、画像が行単位基準でキャプチャされるパイプ

ライン・モードで前記イメージ・センサを操作するために、前記フリッカ検出器および前記イメージ・センサに結合されたキャプチャ制御ユニットと、を備えてなる装置。